

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成26年10月16日(2014.10.16)

【公表番号】特表2013-540489(P2013-540489A)

【公表日】平成25年11月7日(2013.11.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-061

【出願番号】特願2013-529324(P2013-529324)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/58 (2006.01)

A 6 1 F 2/28 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/58

A 6 1 F 2/28

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月26日(2014.8.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外科用植え込み片であって、前記植え込み片が、

第1の材料から形成されている第1の植え込み片セグメントと、

第2の材料から形成されている第2の植え込み片セグメントと、を備え、

前記第1の植え込み片セグメントおよび前記第2の植え込み片セグメントが、互いに冶金的に溶接されるように構成されている、植え込み片。

【請求項2】

前記第1の材料が前記第2の材料とは異なる、請求項1に記載の植え込み片。

【請求項3】

前記第1の植え込み片セグメントと前記第2の植え込み片セグメントとの間に配置された複数の薄層の金属間材料をさらに備える、請求項1に記載の植え込み片。

【請求項4】

前記複数の薄層の金属間材料が、負の混合熱を有するように構成されており、前記第1の植え込み片セグメントおよび前記第2の植え込み片セグメントのうちの少なくとも一方の少なくとも一部分が前記複数の薄層の金属間材料で被覆される、請求項1に記載の外科用植え込み片。

【請求項5】

前記金属間材料が、Ti / Al、Ni / Al、Ti / Si、Zr / Al、Ti / N、およびTi₅Si₃からなる群から選択される、請求項1に記載の外科用植え込み片。

【請求項6】

骨固定キットであって、前記キットが、

第1の材料から形成されている第1の骨植え込み片セグメントと、

第2の材料から形成されている第2の骨植え込み片セグメントと、を備え、

前記第1の骨植え込み片セグメントおよび前記第2の骨植え込み片セグメントが、互いに冶金的に溶接されるように構成されている、キット。

【請求項7】

前記第1の骨植え込み片セグメントと前記第2の骨植え込み片セグメントとを互いに治

金的に溶接するための取扱説明書をさらに備える、請求項6に記載のキット。

【請求項 8】

前記複数の薄層の金属間材料が負の混合熱を有するように構成されている、請求項6に記載のキット。

【請求項 9】

前記第1の骨植え込み片セグメントおよび前記第2の骨植え込み片セグメントがそれぞれ異なる材料から形成されている、請求項6に記載のキット。